BINGHAM

米国ビザに関する重要な要件変更

March 20, 2012

L ビザ（査証）の有効期限が 5 年に

L ビザの有効期限に関し、これまで米国大使館・領事館は移民局（USCIS）が認可した就労期間（I-797A, I-797B に記載あり）に基づき、初回は 3 年間、更新の際は 2 年間有効な L ビザを発行しておりました。ブランケット L ビザプログラムの場合も同様の取り扱いとなっていました。このため、これまで、初めて L ビザで米国に入国した際には、3 年の有効期限前に、米国外の米国大使館・領事館にて L ビザの更新を行う必要がありました。

2012 年 2 月 14 日、米国国務省は、今後 L ビザの有効期限をビザ相互協定（Visa Reciprocity Schedule）に定められる期間に合わせることを発表しました。この発表によれば、日本人の L ビザ申請者に対して、5 年を有効期限とするビザが発給されることとなり、今後は初回発行の L ビザについては米国に入国してから 5 年間は更新の必要がなくなる模様です。詳細については以下、Federal Register をご参照ください。

https://www.federalregister.gov/articles/2012/02/14/2012-3455/visas-issuance-of-full-validity-l-visas-to-qualified-applicants

なお、L ビザステイタスの滞在許可については、従前より、3 年の有効期限前に米国国内の移民局を通じて当該滞在許可の延長申請をする必要がありました。今回の改正に伴いこの点がどのように変更されるか、又は、この点については現状の手続きが維持されるのかについて、現在のところ、移民局から行政規則に関する通達がでておらず、今後この点について移民局の発表を注視する必要があります。

VIBE プログラム およびあたらしい iUPDATE プロセスについて

移民局（USCIS）は雇用ベースの請願書（Petition）審査において、VIBE (Validation Instrument for Business Enterprises) プログラムを昨年 3 月より導入しております。VIBE プログラムとは、移民局が、請願書の審査を行う際に、外部の情報プロバイダー（Dun and Bradstreet, “D&B”）に登録されている申請会社（Petitioner）の基本情報を検証するものです。請願書審査につき、VIBE プログラムの対象になるビザのカテゴリーは、E, H, L, LZ (Blanket L), Q, R, TN となっております。

移民局の審査官は、VIBE プログラムを通じて得た会社基本情報と、申請会社より提出された請願書の内容を照らし合わせ、申請会社の会社情報を検証します。例えば、米国の申請会社における海外関連会社社員の L ビザステイタスを申請する際は、移民局審査官は申請会社の海外関連会社の情報について VIBE プログラムを通じて検証を行います。

このため、上記記載のカテゴリーに関するビザの請願を行う申請会社は、D&B のデータベース(http://www.dnb.com/)に会社情報の登録・更新をすることが必要となります。VIBE プログラムのための会社情報の登録・更新の詳細につきましては、以下のリンクをご参照下さい。

http://www.uscis.gov/portal/site/uscis/menuitem.eb1d4c2a3e5b9ac89243c6a7543f6d1a/?vgnextoid=521d735652f9d210VgnVCM100000082ca60aRCRD&vgnextchannel=521d735652f9d210VgnVCM100000082ca60aRCRD

また、VIBE プログラム の導入後、D&B のデータベースを通じて企業情報の登録・更新を行う際は、D&B より付属のサービスの購入等の営業行為を受けることが問題になったことから移民局は、会社情報の登録・更新を完了させるために D&B からサービスの購入を行う必要はないという姿勢を明らかにし、新たに iUPDATE プロセスを発表しました。この iUPDATE プロセスにより、米国にある私企業・株式非公開企業は、D&B Government Customer Response Center Webform (http://fedgov.dnb.com/webform)から、申請会社の D&B 番号、及びパスワードを入力することにより無料で自社の会社情報の更新ができることになります。上記記載のカテゴリーに関するビザ申請を予定する会社は、上記 Webform で申請の前に自社の企業情報を確認することが大切です。なお、米国の株式公開企業は従来通り D&B を通して企業情報の登録・更新を行います。

iUPDATE の詳細に関しましては以下のサイトをご参照ください。

http://www.uscis.gov/portal/site/uscis/menuitem.5af9bb95919f35e66f614176543f6d1a/?vgnextoid=5c0e3f9a3f015310VgnVCM100000082ca60aRCRD&vgnextchannel=e7801c2c9be44210VgnVCM100000082ca60Arcrd

ビザ面接予約手続き変更に関して

2012 年 3 月 23 日より、米国大使館・領事館は新しい非移民ビザ申請手続きシステムを導入します。新システム導入後、ビザ面接予約者は面接予約の前にビザ申請料金の支払いが必要となります。なお、現在、新システムの導入に伴い、米国大使館・領事館はビザ面接予約を受け付けておりません。面接予約は 3 月 23 日以降、新システム導入後に可能となります。

＊＊＊

ビンガムは、アメリカ、日本を含む世界各国に約 1000 名以上の弁護士を擁する法律事務所として、各国における雇用・労務問題・移民法に係る問題やグローバル人事について企業の皆様のお手伝いを行っております。

本アラートに関する御質問等が御座いましたら以下の各弁護士、パラリーガルあてにお問い合わせください。

水月文明　〔パートナー〕ニューヨーク
電話：+1-212-705-7866
fumiaki.mizuki@bingham.com

伊藤嘉秀　〔パートナー〕ワシントン DC
電話：+1-202-373-6177
yoshihide.ito@bingham.com

松永廉〔パートナー〕東京
電話：+81-3-6721-3137
len.matsunaga@bingham.com

Doug T. Schwarz 〔パートナー〕ニューヨーク
電話：+1-212-705-7437
douglas.schwarz@bingham.com

村瀬悟　〔パートナー〕ニューヨーク
電話：+1-212-705-7854
satoru.murase@bingham.com

細野喜久子 Ginns 〔Paralegal〕ニューヨーク
電話：+1-212-705-7842
kikuko.ginns@bingham.com

林美夕紀　〔Paralegal〕ニューヨーク
電話：+1-212-705-7492
miyuki.hayashi@bingham.com

上谷美紀　〔Paralegal〕東京
電話：+81-3-6721-3271
minori.kamiya@bingham.com

Bingham McCutchen™

© 2012 Bingham McCutchen LLP　One Federal Street, Boston, MA 02110　ATTORNEY ADVERTISING

To communicate with us regarding protection of your personal information or to subscribe or unsubscribe to some or all of Bingham McCutchen LLP's electronic and mail communications, notify our privacy administrator at privacyUS@bingham.com or privacyUK@bingham.com (privacy policy available at www.bingham.com/privacy.aspx). We can be reached by mail (ATT: Privacy Administrator) in the US at One Federal Street, Boston, MA 02110-1726 or at 41 Lothbury, London EC2R 7HF, UK, or at 866.749.3064 (US) or +08 (08) 234.4626 (international).

Bingham McCutchen LLP, a Massachusetts limited liability partnership, operates in Beijing as Bingham McCutchen LLP Beijing Representative Office.

Bingham McCutchen LLP, a Massachusetts limited liability partnership, is the legal entity which operates in Hong Kong as Bingham McCutchen LLP in association with Roome Puhar. A list of the names of its partners in the Hong Kong office and their qualifications is open for inspection at the address above. Bingham McCutchen LLP is registered with the Hong Kong Law Society as a Foreign Law Firm and does not advise on Hong Kong law. Bingham McCutchen LLP operates in Hong Kong in formal association with Roome Puhar, a Hong Kong partnership which does advise on Hong Kong law.

Bingham McCutchen (London) LLP, a Massachusetts limited liability partnership authorised and regulated by the Solicitors Regulation Authority (registered number: 00328388), is the legal entity which operates in the UK as Bingham. A list of the names of its partners and their qualification is open for inspection at the address above. All partners of Bingham McCutchen (London) LLP are either solicitors or registered foreign lawyers.

The trademarks Bingham™, Bingham McCutchen™, Legal Insight. Business Instinct.™, Legal Insight. Business Instinct. Global Intelligence.™, 斌瀚™和斌瀚麦卡勤™ 法律视角 商业直觉™ 法律视角 商业直觉 全球情报™ are proprietary trademarks and/or registered trademarks of Bingham McCutchen LLP in the United States and/or in other countries.

This communication is being circulated to Bingham McCutchen LLP's clients and friends. It is not intended to provide legal advice addressed to a particular situation. Prior results do not guarantee a similar outcome.